

# 2月定例会の概要

2月13日～3月6日までの22日間

## 一般質問 議員 17人

<b>2月20日(金)</b>	<b>2月23日(月)</b>
谷 洋一 浦口 高典	新島 雄 高田 由一 向井嘉久藏 森 礼子
<b>2月24日(火)</b>	<b>2月25日(水)</b>
吉井 和視 奥村 規子 濱口 太史	松坂 英樹 山田 正彦 角田 秀樹 井出 益弘
<b>2月26日(木)</b>	
中村 裕一 藤本眞利子 大沢広太郎 門 三佐博	

## 会期中の主な動き

- 特別委員会の開催
  - 防災・国土強靱化対策特別委員会 …… (2/20)
  - 人権・少子高齢化・環境問題等対策特別委員会 …… (2/24)
  - 行政改革・基本計画等に関する特別委員会 …… (2/26)
- 参考人の招致
  - 新教育長候補者の所信聴取 …… (3/5)

## 議案等の議決結果

項目	件数	件名	結果
予算案件(知事提出)	32件	平成27年度和歌山県一般会計予算等	可決
条例案件( " )	40件	附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例等	
人事案件( " )	1件	和歌山県教育委員会の教育長の任命につき同意を求めるについて	同意
その他案件( " )	20件	平成27年度建設事業施行に伴う市町村負担金について等	可決
意見書	6件	和歌山県の社会資本整備に必要な予算の確保を求める意見書	可決
		農業の発展に必要な生産基盤整備の拡充を求める意見書	
		地方国立大学に対する予算の充実を求める意見書	
		子どもの医療費助成制度の創設等を求める意見書	
		ヘイトスピーチ対策について法整備を含む強化策を求める意見書	
		「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書	

主な質問とこれに対する知事や関係当局の答弁は、次のとおりです。(要約)

## 政策

### 地方創生に対する知事の考え

**問** 国が打ち出した地方創生は、単発の取組ではなく、腰を据えて戦略的に取り組む必要があると思うが、知事の考えはどうか。

**答** 昨年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が成立し、さらに12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、「地方における安定した雇用を創出する」や「地方への新しいひとの流れをつくる」などの基本目標が掲げられ、これらのことは高齢化と人口流出が進んだ本県では最大の政策課題であります。このため、こ

れまで同様、取組を積み重ね、一過性の取組に終わらせることなく、腰を据えてしっかりと進めていきます。



### 夢のある県独自施策の実施

**問** 国の決定に従う施策だけでなく、逆に国を動かすような、県民が夢を持つ和歌山県独自の施策をぜひ打ち出してほしい。

**答** 和歌山県は課題先進県であることから、問題解決の方向性を全国に先駆けて見出

### 国体終了後の県政

**問** ハード・ソフト両面が充ち、国体開催の盛り上がりを見せている今こそ、国体終了後もこの勢いを継続させる県政を考えておく必要があるのではないかと。

していることを考えています。例えば、過疎集落支援総合対策事業、危険ドラッグ対策条例、津波のリスク別の避難場所指定基準、廃屋の撤去条例など、和歌山発の全国モデルと呼ばれるものがふえてきています。今後も、県独自の政策を進めていくため、県議会の皆様方と一緒に、和歌山をさらに元気にするために取り組んでいきます。

**答** 国体を目指した道路等の動きは将来への投資を盛んにする絶好の機会になるので、企業の投資活動の促進や農業の強化に努めます。観光振興では、「真田丸」の公開にあわせ誘客活動を進めるとともに、国体後も県民が一つにまとまり、県外の人が本県に興味を持って参加してくれる「ねりんピック」や「国民文化祭」の開催に取り組

みます。紀伊半島一周高速道路の実現など、国体までに完成しなかったインフラ整備とあわせてこうした取組を全面的に進め、国体で盛り上がった勢いを次の県勢発展につなげていきます。

## 観光

### 国際観光サミットの開催

**問** 和歌山県観光の魅力を広げ、知られるため、全国に先駆けて国際観光サミットを開催してはどうか。

**答** 国際観光サミットの開催は、和歌山をアピールするいい機会になると思います。今秋には大規模な世界遺産サミットの開催を予定しており、様々な立場の参加者が本県に集い、世界遺産の魅力を広げ、国内外に発信するとともに、次世代にその価値をつないでいきたいと思っています。これに限らず、よいチャンスがあれば取り組んでいきます。



### インバウンド観光の振興

**問** 県内の外国人宿泊者数が平成25年に過去最高の21万人を記録したことは非常に喜ばしいが、インバウンド観光の促進について今後どのような施策を行うのか。

**答** 旅行会社へのプロモーション、各種メディアを活用した情報発信、消費税免税店の拡大、宿泊地や観光地への公衆無線LAN設置、観光案内等の多言語表記など、外国人観光客に安心して楽しく旅行してもらえるよう、今後もインバウンド対策に取り組みます。

